

黄色の部分を記入(それ以外はこのシートはいじらない)

令和 3 年 10 月 15 日

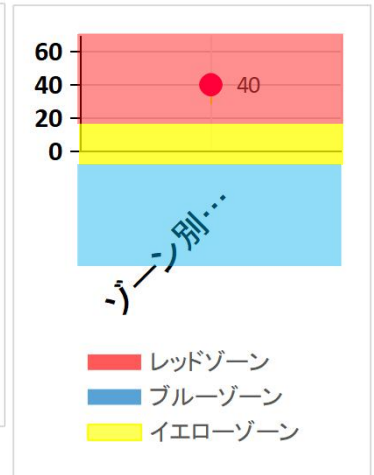
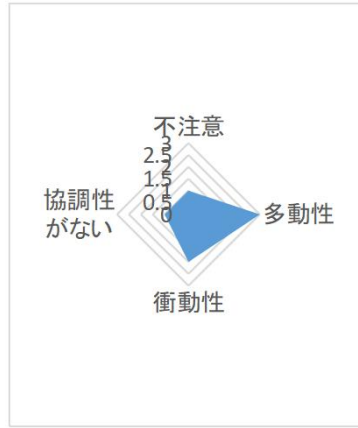
〇〇〇〇 株式会社 様

①

名前	点数	ブルーゾーン	イエローゾーン	レッドゾーン
ゾーン別色分け表	40	29	10	50
環境 太郎				

②

★の数を記入			
不注意	多動性	衝動性	協調性がない
1	3	2	1

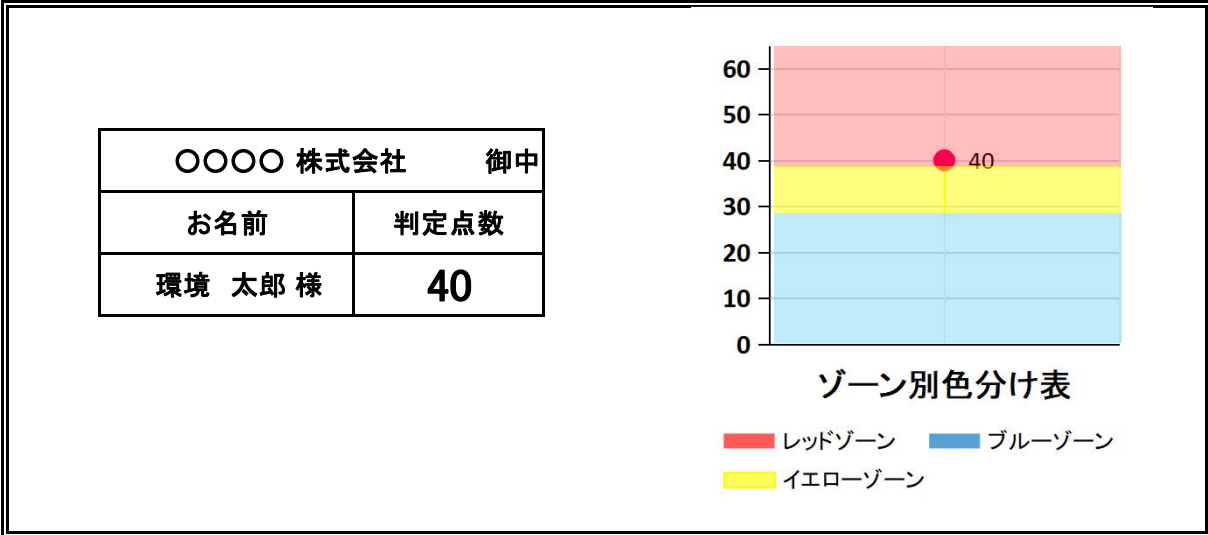


【 診 断 結 果 報 告 書 】

令和 3 年 10 月 15 日

判定検査①

この検査では職場での、人間関係などで認知面、情緒面、行動面等を判定するものです。



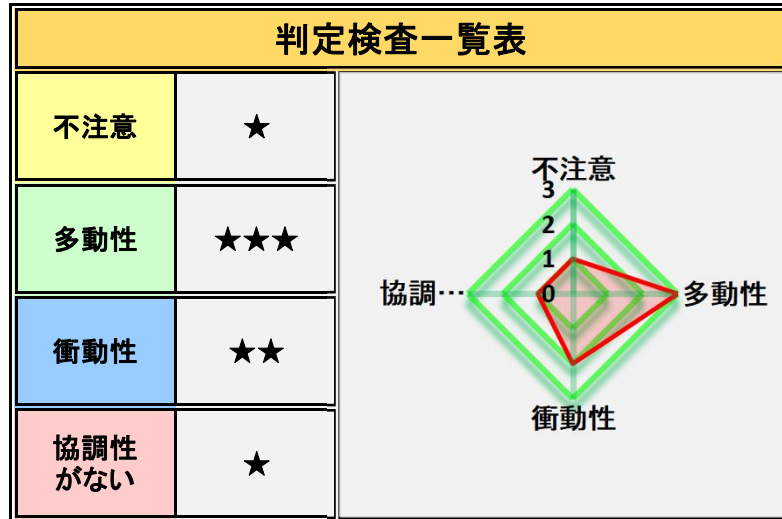
ブルーゾーン (29点以下)	当診断検査において、あなたはどの業種にも問題なく遂行できる能力があり、管理責任者等に適任と考えられます。
イエローゾーン (30~39点)	当診断検査において、あなたは周囲に合わせようとする事は出来ますが、多少の変化に空回りをし、問題を起こすことも可能性として考えられます。
参考	多少多いからと言ってすぐ問題を起こす訳ではありません。 周囲が気づき理解出来れば、多少変わっていても問題はないかと手順が決まっている仕事ならOK。 しかし思い込みが強く変化に対応するのが困難な事が多い。 事前の説明を図やスケジュール等を利用すると効果的。
レッドゾーン (40点以上)	当診断テストにおいて、社会性、言動、行動、コミュニケーション、等の能力障害に支障が生じてる可能性があります。 それに伴い向き不向きな仕事をお持ちであり、的確な指示を与えても、理解されにくい場合も考えられます。(単純な作業に向いていると考えられます。)
参考	不都合さは周囲に理解されにくい。 一方周囲からは変わり者と見られている。 場の雰囲気も読めず、人を疑わず、柔軟な考え方 臨機応変に対応できない事が多いです。 精神状態で問題を起こす可能性があります。 もし気になる様でしたら医療機関の専門医にご相談されることをお勧めします。

判定検査②

この検査では

- :不注意(物事に集中できない、忘れ物が多い)
- :多動性(落ち着きがない、じっとしてられない)
- :衝動性(突飛な行動を取る、順番を守れない)
- :協調性がない(他人と足並みをそろえて協力的に行動を想定できない)

などその個人がどのようなタイプかを判定します。



判定基準

★(無し)	0個	可能性低	問題ありません。
★	1個	↓	該当項目のタイプの可能性が若干あります。
★★	2個		該当項目のタイプの可能性があります。
★★★★	3個		該当項目のタイプの可能性が高いです。
		可能性高	

各タイプ別起こりやすい事

項目	職場	人間関係
不注意	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や仕事(授業や勉強)に集中できない ・仕事(課題)に必要なものをなくしてしまう、忘れる ・仕事(課題)を最後まで終えることが難しい ・仕事(課題)でケアレスミスがよくみられる ・金銭、書類、時間等の管理が苦手 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の話を集中して聞けない ・約束を忘れてしまう ・約束の時間にいつも間に合わない
多動	<ul style="list-style-type: none"> ・会議中あるいは仕事中に落ち着かず、そわそわしてします ・貧乏ゆすりや机を指先で叩くなどの癖がやめられない ・別のことに気を取られやすい ・飽きっぽくて一つのことが長続きしない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話をしだすと止まらない、夢中になる ・対人関係に必要な基本スキルが未熟で孤立しやすい。
衝動	<ul style="list-style-type: none"> ・会議中に不用意な発言をしてしまう ・周りに相談せずに、独断で重要なことを決めてしまう 	<ul style="list-style-type: none"> ・衝動的に、人を傷つけるような発言をしてしまう ・ささいなことでもつい叱責してしまう ・言いたいことを我慢してイライラする
協調	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなように働く ・チームワーク能力、チームの事を考えて行動できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐ断る、我慢しない、助けない ・人目を気にしない、会話を断ち切る

※これらの結果は傾向を示すもので絶対ではありません。
それぞれの特徴を考慮して職場内での適正人事にご活用ください。